

【総合文化部の活躍】

2/6(火)に岩手県はばたき賞、2/21(水)に紫波町児童生徒懸賞の授賞式が行われました。いずれも総合文化部の「第47回全国児童・生徒木工工作コンクール文部科学大臣賞」を称えての受賞です。改めておめでとうございます。

(写真左は岩手県はばたき賞、右は紫波町児童生徒懸賞の授賞式の様子)



【合格餅をつきました】

3年生全員の希望進路達成を願い、2/21(火)、2年生による『合格餅づくり』が行われました。田植え、草刈り、そして稲刈りをして収穫したもち米を使って、皆で協力し、心を込めて作りました。学校田を提供していただいている新里さんをはじめ、地域の方々にも大変お世話になりました。ありがとうございます。公立高校の一般入試はいよいよ今週の木曜日です。3年生の健闘を祈りましょう。



教えてもらいながら、合格餅づくりに奮闘中！



合格餅



みんなで記念にパシャ！

【学校評価保護者アンケート結果のお知らせ】

回収率 93% 4点満点

	評価項目	1学年	2学年	3学年	全体
1	学校は、子どもたちが生き生きと楽しい学校生活を送ることができるように努めている	3.5	3.3	3.4	3.4
2	学校は、子どもたちにわかりやすい授業をしている	3.2	3.2	3.4	3.3
3	学校は、保護者や地域の願いにこたえようと努めている	3.3	3.3	3.4	3.3
4	学校は、子どもたちの実態を把握し、理解しようと努めている	3.3	3.2	3.3	3.3
5	学校は、保護者からの連絡や相談に、丁寧に対応している	3.5	3.4	3.4	3.4
6	学校は、いじめ未然防止や子どもたちの問題となる行動について、適切に指導している	3.2	3.1	3.3	3.2
7	学校は、校報や学年・学級通信で、学校の様子をよく伝えている	3.3	3.3	3.5	3.4
8	学校は、子どもたちの豊かな学習活動のために環境を整えるように努めている	3.4	3.2	3.4	3.3
9	学校の諸行事や諸活動は、子どもたちにとって有意義なものになっている	3.5	3.3	3.5	3.4
10	学校は、保護者や地域の方々との連携を大切にしている	3.5	3.3	3.4	3.4
	全 体	3.4	3.3	3.4	3.4

今年度は項目を10に絞りました。アンケート結果からは総じて良い評価（全体で3.4＝85点）を頂いていますが、数値を見ると、項目6に課題があると捉えています。今年度、学校では年2回の生徒を対象にした生活アンケートを実施し、担任と生徒が面談をして、学校生活の悩みやいじめ防止などの早期発見・早期対応をめざしてきました。対応がうまくいったケースもたくさんありますが、自由記述の中にはいじめやトラブルを心配する声がいくつか寄せられています。我々としては、今後より一層、生徒たちの様子を丁寧に観察し、適切な指導につなげていきたいと考えています。学校は「人間が社会の中でよりよく生きていける力をつける場」であるという共通認識のもと、基本的には生徒たちが自律する力をつけることが肝要であることを念頭に、決して重大事態に至るようなことがないよう、次年度は、1か月に1回の生活アンケートを実施し、よりきめ細かな観察と指導に努めます。

他、自由記述には、授業（学習）、生活指導、施設設備等に関するご意見が寄せられています。学校だけでは解決できない問題もありますので、教育委員会とも連携し、できることから、取り組んでいきたいと考えます。率直なご意見をいただいたことに御礼申し上げます。

また、『改善の視点をくださったご意見』、『励ましや感謝の気持ちを届けてくださったご意見』もたくさん頂戴しています。『ありがとうございます』という記述を目にすると、教職員も充実した気持ちを抱き、大きなエネルギーをもらえるようです。心から感謝申し上げます。

保護者の皆様方におかれましては、改めまして、この1年間のご協力に感謝いたします。今後も、本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

余白コラム

多くの人が犯す過ちは、「私にはできない」と言うとき、実は「やってみる気がない」と言っているのだと気づかないことです。

セロン・Q・デュモン(アメリカ・ニューソート運動の権威 ウィリアム・ウォーカー・アトキンソンのペンネーム)